

FD教育セミナー

「公正な学術論文の作成のためのセミナー -剽窃問題を中心として-」

日時： 平成27年7月2日(木) 17:30～19:00

場所： 北第1講義室(教育北棟2階)

講師： (株)iGroup Japan
笠間 和喜氏

概要：

(株)iGroup Japanは2010年からTurnitin/iThenticateの総代理店としてビジネスを引き継ぎ、今日に至っています。昨年のStap細胞に関する論文疑惑以来、研究倫理に関してとりわけ世間の目も厳しくなっています。

iThenticateはCrossCheckとして、Crossrefに加盟する出版社が、お互いのコンテンツを持ち寄る形で剽窃をチェックするサービスを提供しています。現在、日本語版のCrossCheckを医学系の学術出版社からパイロットシステムを構築すべく奔走していると伺っています。今回、(株)iGroup Japanの笠間様が札幌に来られる機会を利用し、本学でお話いただく機会を得ることができました。

本セミナーでは、研究倫理、特に剽窃の問題を含む公正な研究発表について、学術出版の潮流や事例を丁寧にお話いただきます。また、iThenticate等の製品概要についてもご紹介いただく予定です。

研究を実施する教員はもちろんのこと、補助的に研究にかかわる職員にとりましても重要な内容が盛り込まれています。多くの教職員のご参加をお願いいたします。

《問合わせ先》

札幌医科大学FD委員会事務局

(学務課学務・学生支援係 (医療人育成))

担当：及川・河本 (内線2222)